

大腸カメラ

このような方は大腸カメラ検査を受けましょう

- 便が細くなってきた
- 便潜血検査で陽性を指摘された
- 便秘や下痢を繰り返している
- 排便の際に出血がある
- 便の中に血が混じっている
- 腹痛が続いている
- 腹部に膨満感がある
- 貧血を指摘された
- 親族でがん治療経験者がいる など

上記のような症状がある方は大腸カメラ検査を受けましょう。

重篤な疾患にかかっている可能性も考えられます。放置せずに、まずは医療機関を受診し適切な処置を受けることをおすすめいたします。

大腸カメラ検査とは

大腸カメラ(大腸内視鏡検査)とは、先端に高性能のカメラがついた内視鏡を肛門から挿入し、大腸内を観察する検査です。

大腸カメラ検査では、ポリープやがん細胞を目で見えて確認できるため、確度の高い診断が可能です。検査中にポリープを発見した際は、そのままポリープを切除することも可能です。大腸カメラ検査はがんの早期発見に直結します。

がんは早期発見によって完治可能な疾患です。「発見が遅く手遅れになってしまった…」という事態を防ぐために、ぜひ 40 歳を過ぎたら大腸カメラ検査を受けるようにしましょう。

大腸カメラ検査の特徴

当院の大腸カメラ検査についてご紹介いたします。

AIが見つめる、
内視鏡検査の未来

診断支援
検査

CADEYE

CAD EYEとは富士フィルムの内視鏡診断支援機能のブランド名称です。
膨大な臨床データから深層学習 (Deep Learning) を活用して開発。
内視鏡検査における内変の検出と鑑別をサポートします。

検出 検出 鑑別

ワークフロー支援
レポート

NEXUS
大腸内視鏡検査システム

内視鏡専門医による検査

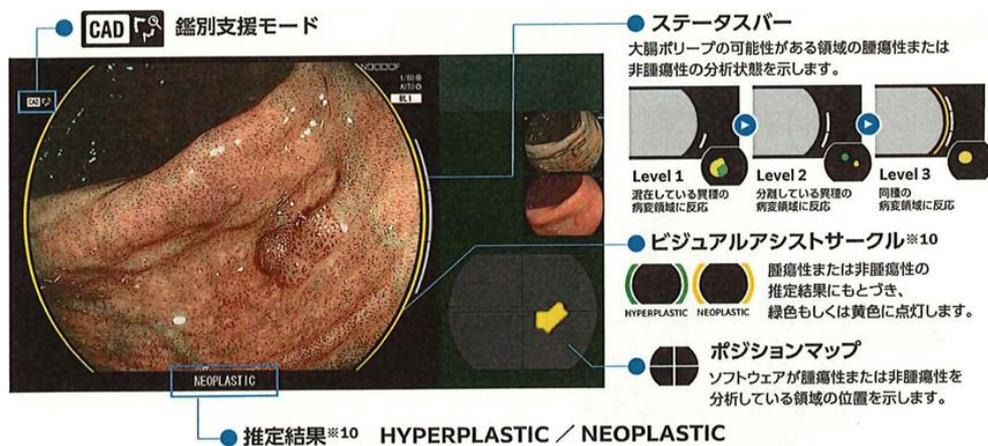
豊富な経験を積んだ専門医による大腸内視鏡検査を受ける事ができます。
検査が初めての方も安心してご来院ください。

検査で鎮静剤の使用

当院では、ご希望がありましたら鎮静剤を使用して検査を行います。
鎮静剤を使用する事で眠っている間に検査を終える事ができます。
初めて検査を受ける方も安心してご来院ください。

当院の最新内視鏡システム

当院では富士フィルム社の内視鏡システム CADEYE を導入しております。
以前のものより、精度の高い検査・治療ができるようになり早期発見・早期治療に繋げる事ができます。



お腹の張りを軽減

検査で大腸内を観察するためにガスを使用します。
従来のガスは吸収率が悪く検査後も お腹の張りに苦しむことがありましたが、 当院では炭酸ガスを使用する事で苦痛を軽減しています。

大腸ポリープの切除手術

大腸内視鏡検査中にポリープが発見されましたら、医師の判断で切除が必要な場合は切除致します。

下剤の選択が可能

当院では、過去内視鏡検査を受けられて苦い思いをされた方でも飲みやすく、量が少なく済む下剤を用意しております。ご興味ある方は、ぜひご相談ください。

ご高齢で下剤が不安の方

ご高齢で下剤を飲むのに不安がある方は、前日から入院してゆっくり下剤をのんで頂きます。

鎮静剤を使用した大腸カメラ検査

鎮静剤使用で「苦痛のない内視鏡検査」が可能！

当院では鎮静剤の使用を積極的に実施しており、痛みを伴うことなく検査を実施することができます。

実際に鎮静剤を使用して検査を実施された患者様からは、

「眠っているうちに検査が終わっていた」

「ほとんど痛みを感じることなく検査を受けることができた」

などといったお声をいただいております。

鎮静剤を使用することで、ウトウトと眠った状態で検査を実施することができます。内視鏡検査に対する「痛そう…」や「何だか怖い…」といった不安を軽減します。初めて内視鏡検査を受けられる方はもちろん、過去に内視鏡検査で苦しい思いをされた方も安心して受けていただけます。

鎮静剤を使用した検査の流れ

検査を開始する際に注射器で鎮静剤を投与いたします。投与するとすぐにウトウトと眠くなってきて麻酔が効いてきます。

鎮静剤の量は、年齢や体格、既往症、服用している薬などに合わせて調整をしていきます。

検査中は痛みや苦痛を伴うことなく検査を実施できます。

注意点

鎮静剤を活用する際には、下記の注意点がございますので予めご了承ください。

- 鎮静剤が覚めるまで院内でお休みいただきます。院内での検査時間が長くなる点ご了承ください。
- 鎮静剤を使用された方のお車・自転車の運転はお控えいただいております。
公共交通機関をご利用いただくか、付き添いの方に運転してもらうようにしてください。

鎮静剤に関するご質問やご不明点は医師・スタッフまでお問い合わせください！

ポリープ切除が可能

ポリープとは

ポリープとは、腸内の粘膜に隆起した組織のことを指します。全てのポリープを切除しないといけない訳ではないのですが、とくに「潰瘍性」のポリープは放置しておく危険だと言われています。

大腸がんなどに発展する可能性もあるため、放置してしまうのは大変危険です。

検査時に発見したポリープは日帰りで切除可能！

当院では、大腸カメラ時に医師が切除必要と判断したポリープについてはその場で切除をすることが可能です。

下剤が1回で済む、検査と手術が同時に行えるなど、患者様の負担が少なくて済む点は、多くの患者様にご好評いただいております。

なおポリペクを行った方については、後日採取したポリープの組織検査結果をお伝えさせていただきますので、再度ご来院をお願いしております。



大腸カメラ検査でわかる疾患

大腸カメラ検査で次の疾患が分かります。

- 大腸ポリープ
- 大腸がん
- 潰瘍性大腸炎
- クローン病
- 虚血性腸炎
- 大腸憩室炎

大腸がんなど重篤な疾患に罹患している可能性もあります。まずは当院にて大腸カメラを受けましょう。

大腸カメラ検査の流れ

1.ご予約

まずはご予約をお取りください。

※大腸カメラ検査を受けられる方は事前受診が必要となりますので予めご注意ください。

事前受診はご予約をしていただくと当日の診療がスムーズになります。抗血栓薬を内服されている方は事前にお知らせください。

検査を受けられる方は、医師・スタッフが検査に関する説明をいたします。

なお当院内での下剤服用を希望される方は、医師またはスタッフまでお申し付けください。

2.ご来院

予約時間の少し前に当院へご来院いただきます。

検査時に鎮静剤をご希望の方は、お車・自転車でのご来院はお控えいただきますよう、予めご了承ください。替えの下着をご持参ください。

3.診察

検査前に医師が診察を行います。

当日の体調などによっては、大腸カメラ検査ではなく別のご提案をさせていただく場合がございますので予めご了承ください。

4.検査準備

受付・診察が済みましたら、検査着に着替えていただきます。準備が出来ましたら、検査室に移動します。

5.検査

鎮静剤を使用する場合は、このタイミングで投与いたします。

徐々に眠くなってきたら、鎮静剤が効いている状態になります。ほとんど眠った状態になるので、苦痛を伴うことなく検査を行うことができます。

ポリープを取りましたら原則1泊入院となります。

8.結果説明

検査終了後、鎮静剤からスッキリと目覚めるまで、ベッドにてゆっくりお休みいただきます。

鎮静剤覚醒後、医師が検査結果の説明を行います。

検査時に生検を行った場合は、後日病理結果の説明をさせていただきますので、再度当院へお越しいただきます。

結果説明の際のご不明点については、医師やスタッフにお気軽にお尋ねください。

9.会計

結果説明まで済みましたら、本日の検査は全て終了です。

お会計を済ませてご帰宅いただけます。鎮静剤を活用された方は、お車・自転車でのご帰宅はお控えください。付き添いの方に運転をしていただくようお願い申し上げます。

検査 1 時間後から飲食が可能です。(組織検査を行った場合は 2 時間後から可能です)
検査 2～3 日は刺激物をお控えください。

大腸カメラ検査の費用

下記の費用は参考金額です。診療内容に応じて費用の変動がございますので、ご了承ください。
なお、食事負担金 1 食(460 円)所得区分により変更があります。

大腸検査入院(1 泊 2 日)

検査	1 割負担	2 割負担	3 割負担
大腸カメラ検査のみ	約 8,000 円	約 16,000 円	約 24,000 円
大腸カメラ検査+病理組織検査	約 12,000 円	約 24,000 円	約 36,000 円

ポリープ切除後入院

手術	1 割負担	2 割負担	3 割負担
大腸ポリープ切除(長径 2cm 未満)	約 12,560 円	約 25,120 円	約 37,680 円
大腸ポリープ切除(長径 2cm 以上)	約 16,260 円	約 32,520 円	約 48,770 円